

高大接続改革に伴う 2021 年度以降の入学選抜の変更について

基本方針

学力の 3 要素は学校教育法第 30 条第 2 項で示されていますが、そこではこの 3 要素は「生涯にわたり学習する基盤」であると述べられています。義務教育から高校教育までを通じて培われてきたこの 3 要素の育成を引き継ぎ、自ら学ぶ力をさらに発展させることが大学教育に求められていると認識しています。筑波大学では、従来から個別学力検査等において、「基礎的な知識・技能」にとどまらない、高度な「思考力・判断力・表現力」を求めてきました。さらに、推薦入試やアドミッションセンター入試等では、面接や自己推薦書を通して、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度（以下、主体性等）」を積極的に確認及び評価してきました。

2021 年 1 月からは従来の大学入試センター試験に代わり、大学入学共通テストが導入されます。本学では、かねてより英語 4 技能を評価するため、民間の資格・検定試験（以下、英語認定試験）の利用について積極的に検討を進め、推薦入試、編入学試験等の一部入試ではすでに英語認定試験を利用しています。大学入学共通テストにおいて、英語認定試験の利用、国語・数学の記述式問題の導入が予定されていますが、これは大学入学共通テストの段階で「思考力・判断力・表現力」を問おうとする試みであることから、本学の求めてきた学力と大きく変わるものではありません。そのため、一般選抜において、大学入学共通テストの記述式問題、英語認定試験を点数化し合否判定に利用することにします。

また、文部科学省の「平成 33 年度大学入学選抜実施要項の見直しに係る予告」では、一般選抜においても「主体性等」の評価を求めています。筑波大学は 2021 年度入試から導入する学群学類の枠を越え選抜する「前期日程（総合選抜）」においては、高等学校からの調査書をもとに「主体性等」の評価を行い、点数化して合否判定に利用します。「前期日程（学類・専門学群選抜）及び後期日程」ではそれぞれの学類、専門学群のアドミッション・ポリシーに応じた方法で「主体性等」を評価します。これによって、一般選抜すべてで「主体性等」の評価を導入します。

なお、調査書は受験生が過ごした豊かな高校生活を示してくれる貴重な資料です。単に選抜のために評価するのではなく、調査書で評価することを通じ、学びを引き継ぐ大学として高校教育の現状や改革の方向をよりよく理解するために活用していきたいと考えています。

今回の本学の対応は、高校教育における学びの成果や姿勢を評価するために実施するものであり、高等学校や高校生に全く新しい実践や過重な負担を強いるものではありません。

また、学習指導要領の改訂を受けた 2025 年度入学選抜への対応も控えています。今後も高等学校関係各位との対話を通じ、可能なものについては適宜改善を加えて実施し、また実施後も不断に改良を重ねて参りたいと考えております。

変更及び検討状況

本学は、2018年7月時点における平成33年度（2021年度）入学者選抜の変更及び検討状況について公表いたしました。その後、新たに決定した内容や検討状況について、下記のとおり公表します。

1. 入試区分
2. 「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」の評価
3. 一般選抜
 - (1) 大学入学共通テスト
 - ①英語
 - ②国語
 - ③数学
 - (2) 個別学力検査等
 - ①前期日程（総合選抜）における調査書の扱い
 - ②前期日程（学類・専門学群選抜）及び後期日程における調査書の扱い
 - (3) 2021年度一般選抜 入学者選抜方針（アドミッション・ポリシー）
 - (4) 2021年度一般選抜の実施教科・科目及び配点等
4. 推薦入試（大学入学共通テストを課す）

別紙1：2021年度個別学力検査等前期日程（総合選抜）における「主体性等評価」について

別紙2：2021年度一般選抜 入学者選抜方針（アドミッション・ポリシー）

別紙3：2021年度一般選抜の実施教科・科目及び配点等

別紙4：2021年度推薦入試（大学入学共通テストを課す）実施概要

（参考リンク）

・2021年度入学者選抜に関する過去の公表内容

http://www.tsukuba.ac.jp/admission/undergrad/news_undergrad.html

1. 入試区分

本学ではこれまで、個別学力検査等（前期日程・後期日程）を「一般入試」、その他の入試を「特別入試」としていましたが、多面的・総合的な評価の観点からの改善を図りつつ、各々の入学者選抜としての特性をより明確にする観点から、区分名称を次のように変更します。

なお、現在の入試名称については、変更の予定はありません。

入試名称	2021年度入試以降の入試区分
個別学力検査等 前期日程（総合選抜）	一般選抜
個別学力検査等 前期日程（学類・専門学群選抜）	
個別学力検査等 後期日程	
推薦入試	学校推薦型選抜
推薦入試（大学入学共通テストを課す）	
アドミッションセンター入試	総合型選抜
研究型人材入試	
国際科学オリンピック特別入試	
国際バカロレア特別入試	グローバル選抜
海外教育プログラム特別入試	
帰国生徒特別入試	
私費外国人留学生入試	
私費外国人留学生特別コース入試	
Japan-Expert（学士）プログラム特別入試	
地球規模課題学位プログラム（学士）入試	
総合理工学位プログラム（学士）入試	

2. 「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」の評価

すべての入学者選抜において「主体性等」を評価します。

個別学力検査等前期日程（総合選抜）では調査書を点数化して活用します。個別学力検査等前期日程（学類・専門学群選抜）及び後期日程は学群・学類ごとに選抜を行うため、学群・学類により「主体性等」の評価方法は異なります。面接・小論文・適性試験等を活用（導入）するほか、一部の学群・学類では調査書を点数化して活用します。

なお、かねてより、面接や自己推薦書を通して「主体性等」を積極的に確認及び評価を行ってきた推薦入試やアドミッションセンター入試等では、今後もこの方針を維持します。

3. 一般選抜

(1) 大学入学共通テスト

「大学入試センター試験」(以下「センター試験」という。)に代わって2021年度の入学者選抜から導入される「大学入学共通テスト」(以下「共通テスト」という。)の本学の一般選抜における利用方法は以下のとおりです。各選抜方式・学群・学類の利用教科・科目・配点については、別紙3をご確認ください。

①英語

英語認定試験の結果をCEFR対照表に基づくレベルごとに加点します。

これまで筑波大学の一般入試では、センター試験(「聞く」「読む」の力)と個別学力検査等(「読む」「書く」の力)の結果を評価してきました。グローバル化する社会に備え、「聞く」「読む」「話す」「書く」の4技能の修得は重要であり、また高等学校では必修科目として「コミュニケーション英語Ⅰ」が設けられ、4技能の育成を強化しています。

そこで下記の要領で、特に優れた4技能の資質を有する志願者に対し、共通テストの英語の得点に加点する措置をとります。出願要件とはしませんので、全ての志願者に英語認定試験の受検および結果の提出を課すものではありません。

【活用方法・配点について】

- 共通テストの英語の成績を200点満点に換算します。(筆記とリスニングの配点比率については共通テストの配点が公表された後に検討・公表予定です。)
- 200点満点に換算した英語の成績に、英語認定試験の結果をCEFR対照表に基づくレベルごとに最大20点を加点します。
- 加点はCEFRのC2レベル20点、C1レベル10点、B2レベル5点とします。(B1レベル以下は加点しません。)
- 加点の結果、満点の200点を超える場合には、全て200点として扱います。
- 英語認定試験を受検していない場合でも満点の200点を取ることが可能です。
- 200点満点に換算した共通テストの英語の成績に、CEFR対照表に基づくレベルごとに加点した合計点(200点満点)を「共通テスト英語の点数」とし、それぞれの選抜で利用します。

※共通テストの枠組みで実施される「大学入試英語成績提供システム」参加条件を満たしていることが確認された全ての資格・検定試験について、その成績を大学入試センターから提供を受けて利用します。

※共通テストで英語以外の外国語を受験した場合は、加点の対象にはしません。

(補足説明)

・筑波大学は開学以来、国内的にも国際的にも「開かれた大学」として、地球規模課題の解決に向けた知の創造とこれを牽引するグローバル人材の創出を目指しております。また、入学後の教育において英語4技能の修得を重視しており、特に入学後初年時開設の必修外国

語の授業においては、グローバル人材の基礎となる英語コミュニケーション能力の育成を行っております。よって、入学時において一定水準の英語コミュニケーション能力を備えていることが望ましいと考えています。

- ・一方、本学は、様々な専門分野を抱える総合大学であり、あらゆる高等学校から広く入学者を募りたいと考えます。したがって一定の CEFR のレベルに達していることを出願要件とはしません。
- ・また、英語認定試験については、経済格差や地域格差といった観点から、あるいは公平公正な受検体制の整備等に関し、これまでに様々な問題が指摘されております。英語認定試験の受検が諸事情により難しい受験生に対する配慮をするため、共通テストの点数を圧縮することはせず、その点数に 200 点を上限に CEFR のレベルごとに加点することとしました。
- ・CEFR は、目的が異なる資格・検定試験を一つの尺度にまとめたものであり、その妥当性についてなお議論の対象となっています。このような現状において英語認定試験を活用するのであれば、その比率は共通テストの 10%程度（最大 20 点）が適切と判断しています。
- ・加点する点数と CEFR のレベルの対比については、本学受験生の高校在学時の CEFR のレベル、センター試験の成績、入学後の成績間の関係を考慮して検討しました。
- ・なお、2022 年度以降の入試については、英語認定試験に関する上記等の問題の改善状況を勘案しながら検討を重ねていくこととします。

②国語

記述式問題の段階別評価を点数化して利用します。

共通テストの国語では、解答を選択肢の中から選ぶだけではなく、自らの力で考えをまとめたり、相手が理解できるよう根拠に基づいて論述したりする思考力・判断力・表現力を評価するために、記述式問題が導入されます。本学の個別学力検査の国語ではかねてより思考力・判断力・表現力を重視した高度な記述式問題を出題していますが、全学群・学類の受験者に課してはませんでした。高等学校で培われてきた記述力を評価するため、共通テストの国語記述式問題の段階別評価を点数化して利用します。

【活用方法・配点について】

- マークシート式の成績を 200 点満点に換算します。(マークシート式の配点が 200 点満点の場合はそのままの点数を使います。)
- 記述式問題の段階別評価の「総合評価」(A～E)の段階ごとに最大 40 点を加点します。
- 加点は「総合評価」の A 40 点、B 30 点、C 20 点、D 10 点、E 0 点とします。
- 200 点満点に換算したマークシート式の成績に、総合評価段階ごとに加点した合計点(240 点満点)を 200 点に圧縮した点数を「共通テスト国語の点数」とし、それぞれの選抜で利用します。

(補足説明)

- ・記述式問題の成績は、段階別に示されることから、段階ごとに点数を加えることとしました。
- ・240点満点に占める記述式最高点(40点)の割合は16.7%となります。マークシート方式の問題(大問4つ×50点満点)に比べ小問の数が少なく、段階間の得点差が大きくなるため、他の大問とのバランスを考慮し、40点満点としました。

③数学

数学の記述式問題は、マークシート式問題と一体で出題され配点されることから、従来のマークシート式と同様の取扱いとします。

(2) 個別学力検査等

①前期日程(総合選抜)における調査書の扱い

前期日程(総合選抜)では、「主体性等」の評価資料として、高等学校等から提出された「調査書」の記載事項について、点数化(50点)して活用します。調査書の取扱い方法については別紙1をご確認ください。

②前期日程(学類・専門学群選抜)及び後期日程における調査書の扱い

前期日程(学類・専門学群選抜)及び後期日程では、学群・学類によって異なる方法で主体性等を評価します。面接・小論文・適性試験等の実施や調査書の活用により評価します。

【調査書を点数化して活用する学群・学類】

前期日程(学類・専門学群選抜)	人文・文化学群(人文学類、比較文化学類) 社会・国際学群(社会学類、国際総合学類) 生命環境学群(生物学類、生物資源学類、地球学類) 理工学群(数学類、物理学類、化学類、応用理工学類、 工学システム学類、社会工学類) 情報学群(情報科学類、情報メディア創成学類) 医学群(看護学類) 体育専門学群
後期日程	理工学群(物理学類、社会工学類)

調査書の取扱い方法については、前期日程(総合選抜)と同じ、もしくは前期日程(総合選抜)に準じた方法とします。学群・学類独自の評価項目や基準については、必要に応じて別途詳細を公表いたします。

(3) 2021 年度一般選抜 入学者選抜方針 (アドミッション・ポリシー)

別紙 2 をご覧ください。

(4) 2021 年度一般選抜の実施教科・科目及び配点等

別紙 3 をご覧ください。

4. 推薦入試 (大学入学共通テストを課す)

人間学群心理学類では、2021 年度入試から、これまでの推薦入試で重視してきた力を基本とし、大学入学共通テストの受験を課す「推薦入試 (大学入学共通テストを課す)」を導入します。

本入試の概要については、別紙 4 をご覧ください。

総合選抜における「主体性等評価」について

1. 「主体性等評価」に対する考え方

いわゆる学力の 3 要素は小学校の目標を定めた学校教育法第 30 条第 2 項に規定され、これは中学校、高等学校（および中等教育学校）でも準用されています。さらに中央教育審議会の「高大接続改革答申」や文部科学省の「高大接続改革実行プラン」においても、この 3 要素は「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」、「主体性・多様性・協働性」から構成されるとして、大学はこれらを培ってきた高校教育の成果を踏まえた選抜を行うよう提言されています。

このような背景を踏まえ、筑波大学では、2021 年度入試（2020 年度実施）から『主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度（以下、主体性等という）』を一般選抜でも評価します。一方、主体性等評価、特に調査書利用に対する理解が十分に深まっていないことから、この評価は慎重に行う必要があります。同時に、主体性等評価に過剰に対応した活動によって、通常の学びが妨げられることがあってはならないと考えます。

そこで、2021 年度一般選抜前期日程の総合選抜において、以下のように主体性等評価を行うことにします。

2. 総合選抜における主体性等の評価方針

筑波大学は様々な入試を実施しています。推薦入試やアドミッションセンター入試では従来から主体的な取り組みを重視した選考を行ってきています。一方で、主体的な学びの成果は、「知識・技能」や「思考力・判断力・表現力」からも十分に測ることができることから、一般選抜においてはこの二つを重視して実施してきました。一般選抜として導入する総合選抜においても、引き続き、これらに重きをおいた選抜を行います。そのため、主体性等評価の配点は、総点のおおむね 2% とすることにしました。

・ 調査書を評価します。

原則として証明書等の提出は求めません。ただし、調査書を提出できない場合は、活動報告書や証明書の提出を別途求めることがあります。

・ 通常の学びを重視します。

最も重要な主体性は学校内での日常的な学びにあると考えています。総合選抜における主体性等評価は、際立った活動歴や活躍、特別な資格の提示を強いるものではありません。

・ 評価項目を設定します。

高等学校等の負担増とならないよう、新旧の調査書に対応した具体的な項目と観点を設定して採点します。従来どおりの教育活動でも十分な得点が得られるような採点基準を設けます。

・ 文章の表現や量は関係ありません。

主体性等評価は、生徒本人の学習や活動等の事実を客観的に評価するものです。簡潔な文章や単語等であっても事実確認ができれば、評価します。

・ 受験生に配慮した評価を行います。

現状では主体性等の評価方法が十分に確立されているとはいえません。また、旧調査書を提出する既卒者や調査書を提出できない者についての配慮も必要です。そこで、志願者の自己申告を補助的に利用すること等も検討しています。

・ より良い高大接続を目指します。

調査書は受験生が過ごした高校生活を示してくれる貴重な資料です。単に選抜のために評価するのではなく、調査書で評価することを通じ、学びを引き継ぐ大学として受験生本人や高校教育を理解するために活用します。今後新しい学習指導要領や調査書の様式の再々改訂が控える中、調査書を活用した主体性等評価を通じて、高校教育の現状や改革の動向について理解を深めつつ、より良い高大接続を目指し、これからも入試改革を進めていきます。

3. 総合選抜における具体的な評価の項目と基準

この主体性等評価では、具体的な評価項目を定めます。評価対象は以下の5項目で、調査書にはこれらに対応する記載欄があります。

- ① 学習等
- ② 部活動・ボランティア・留学等
- ③ 特別活動（生徒会・委員会・クラス係等）
- ④ その他の活動等
- ⑤ 賞・資格等

主体性等評価は、高等学校等での日常的な学習や活動等を評価するものです。したがって、①から④については、通常の授業や高校生活の様子、一般的な課外活動について評価しますので、高等学校等に対して新たな教育実践や特別な取り組みを求めるものではありません。また、⑤については、きわめて多様な記載が考えられます。この項目については、公平で正確な判断をするため、明快で高い基準を設けることとします。

配点については、①と②で総計の3分の2以上の得点とすると同時に、⑤の割合を低く設定することで、日頃の学習の様子や活動が記載されていても十分高得点が得られるようにします。

評価については、肯定的な内容や具体的な活動といった事実の記載の有無を主たる判断基準とします。記載された文章の表現や量は評価と関係ありません。

調査書作成における注意点

以下のような評価方法を予定しています。ただし、具体的な評価例については、変更される場合がありますので、ご注意ください。

記載内容については、従来に比べ大きな変更を求めるものではありません。客観的な基準を設けて諸活動の事実を評価しますので、簡潔な文章で記入してください。活動事実が分かれば、箇条書きや体言止めによる記述でも問題ありません。ただし、否定的な記載、「特記事項なし」という記載、空欄については、評価しません。1つの活動が複数の項目に該当する場合は、それぞれの欄に記入することができます。

旧調査書を提出する既卒者や調査書を提出できない者についても同等の評価方法としますが、実情に合わせた措置により不利にならないように配慮します。

項目	新調査書での該当する記載欄	高い評価となる例
①学習等	「7. 指導上参考となる諸事項(1)学習における特徴等」、「7. (2)行動の特徴、特技」	(1)または(2)に肯定的な評価が3年分記載されている。
②部活動・ボランティア・留学等	「7. 指導上参考となる諸事項(3)部活動、ボランティア活動、留学・海外経験等」	具体的な活動の記載(部活動名等)が2つ(2年分)ある。
③特別活動（生徒会・委員会・クラス係等）	「6. 特別活動の記録」	生徒会やクラス係を問わず、具体的な活動の記載(役職名や係名等)が1つある。
④その他の活動等	「7. 指導上参考となる諸事項(6)その他」（内容によって「5. 総合的な学習の時間の内容・評価」や「8. 備考」も使用する場合がある）	校内・校外を問わず、具体的な活動の記載が1つある。
⑤賞・資格等	「7. 指導上参考となる諸事項(4)取得資格、検定等」、「7. (5)表彰・顕彰等の記録」	(4)または(5)に全国的な評価*が1つある。外部英語4技能試験は大学入学共通テストの一部として扱うので評価しない。

*「全国的な評価」については、現在以下のような項目を採用予定ですが、引き続き検討していきます。

部活動等：(例) 全国高等学校体育連盟が主催する全国大会に出場した者

学習等：(例) 国際科学オリンピックで全国大会に出場した者

資格等：(例) 校長会等が実施する検定試験（全国工業高等学校長協会の情報技術検定試験1級等）

2021年度 一般選抜 入学者選抜方針（アドミッション・ポリシー）

筑波大学は、自立して世界的に活躍できる人材を育成するため、本学の教育を受けるのに必要な基礎学力を有し、探究心旺盛で積極性・主体性に富む人材を受け入れます。

Our goal is to nurture talented people who can play active roles globally on their own accord. The University of Tsukuba accepts students of high academic and analytical ability, who are energetic and can take positive initiative in tackling diverse problems.

(1) 個別学力検査等 前期日程（総合選抜）

外国語及び受験生が得意とする領域における思考力、判断力、表現力を重視しつつ、高等学校で学ぶ基礎・基本的な学力を全般的に評価します。

選抜区分	前期日程（総合選抜）	後期日程
文系	入学の時点で、文科系志向の学生を選抜します。	/
理系Ⅰ	入学の時点で、物理学の素養を必須とする分野を志向する学生を選抜します。	
理系Ⅱ	入学の時点で、特定の分野にとらわれない理数系志向の学生を選抜します。	
理系Ⅲ	入学の時点で、数学に重点をおいた理数系の分野を志向する学生を選抜します。	

(2) 個別学力検査等 前期日程（学類・専門学群選抜）、後期日程

学群・学類	前期日程（学類・専門学群選抜）	後期日程	
人文・文化学群	人文学類	入学後の学習に必要な基礎学力と思考力を十分に持ち、人文系の学問に取り組むことのできる人材を選抜します。	/
	比較文化学類	文化・社会に強い関心と知識を持ち、学業遂行の上で必要な能力と知識を有する者を選抜します。特に勉学に対する意欲と論理的思考力、表現力を重視します。	
	日本語・日本文化学類		
社会・国際学群	社会学類	入学後の学習に必要な基礎学力および論理的思考力を十分に備えている人材を評価します。	/
	国際総合学類	高い基礎学力と優れた語学能力に加えて、地理歴史または数学の能力を総合的に評価し選抜します。	
人間学群	教育学類	広い基礎学力と外国語に加えて、国語、数学、地理歴史、公民、理科のいずれかの学力を総合的に評価します。また、集団面接において、応答性、論理性、協同性等を評価します。	/
	心理学類	広い基礎学力と英語に加えて、国語、数学、地理歴史、公民、理科いずれかの学力を総合的に評価します。また、集団討論において、応答性、論理性、協同性等を評価します。	
	障害科学類	広い基礎学力と英語に加えて、国語、数学、地理歴史、公民、理科いずれかの学力を総合的に評価します。また、集団討論において、応答性、論理性、協同性等を評価します。	

学群・学類		前期日程（学類・専門学群選抜）	後期日程
生命環境学群	生物学類	文科系・理科系にわたる全般的な基礎学力、高い語学力、自然科学系科目の高度な理解力、高度な思考力、そしてその応用力を総合的に評価します。	文科系・理科系にわたる全般的な基礎学力、高い語学力、生物界や生き物の仕組みに対する広い興味と高い学習意欲、高度な思考力、そして理解力を総合的に評価します。
	生物資源学類	全般的な基礎学力と語学力に加え、生物資源に関連する学問を学ぶのに必要な理解力・思考力・応用力を総合的に評価します。	全般的な基礎学力と語学力に加え、生物資源に関する理解度や学習意欲、論理的に表現する能力を総合的に評価して選抜します。
	地球学類	文科系・理科系にわたる全般的な基礎学力、高い語学力、自然科学系科目の高度な理解力、高度な思考力、そしてその応用力を総合評価して選抜します。	文科系・理科系にわたる全般的な基礎学力、高い語学力、地球環境や地球進化に対する広い興味と高い学習意欲を持ち、論理的に思考・表現する能力を持つ人材を選抜します。
理工学群	数学類	全般的な基礎学力と、数学を学ぶ上で必要な論理的思考力・数学的思考力・応用力を総合的に評価します。	
	物理学類	全般的な基礎学力と、物理学を学ぶ上で必要な論理力・思考力・応用力を総合的に評価します。	全般的な基礎学力の評価に加えて、物理学を学ぶ上で必要な論理力・思考力・応用力、ならびに物理学における広い興味と高い学習意欲を総合的に評価します。
	化学類	全般的な基礎学力と、化学を学ぶ上で必要となる高度な理解力・思考力・応用力を総合的に評価します。	全般的な基礎学力と、化学を学ぶ上で必要となる理解力・思考力・応用力、化学に関する興味と意欲・表現力等を総合的に評価します。
	応用理工学類	科学の技術分野への応用やミクロな自然法則に基づく科学・技術の習得に必要とされる数学や理科の学力を中心に判断します。基礎学力と進学後の勉学に対する適性を評価します。	先端技術を科学の視点から本質的に理解する基礎学力を持ち、かつ大学進学後の勉学の目的を明確に示すことができ、物理・化学法則に基づく工学分野へ進む意欲を持つ人材を選抜します。
	工学システム学類	自然科学、数学における基本的な概念や原理・法則への理解の深さ、事象を自然科学的に考察して理解するとともに数学的に処理する能力の高さを評価します。	基礎学力の評価に加えて、工学的システムに対する関心の高さと、自然科学や数学における基本的な概念の理解の深さ、並びに、勉学への意欲を評価します。
	社会工学類	数学と外国語の基礎学力とともに、高等学校における国語・社会・理科の学習内容の理解度を評価して選抜します。	高等学校における学習内容の理解度とともに、現代社会の課題や動きについての関心度、論理的・数理的な分析力、自分の言葉で表現する能力を評価して選抜します。
情報学群	情報科学類	数学、理科、外国語の基礎学力に加えて、高等学校等における主体性をもった活動の状況の評価します。	
	情報メディア創成学類	幅広い基礎学力に加えて、数学並びに外国語の学力と主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度を総合的に評価します。	
	知識情報・図書館学類		総合的な基礎学力に加えて、論理的思考力、表現力、広い視点からの発想を評価します。
医学群	医学類	広い基礎学力に加えて、数学、理科、英語の学力を評価するとともに、医学を志向する動機、修学の継続性、適性、感性、社会的適応力など総合的な人間性について評価します。 【地域枠】 上記に加え、将来茨城県の医療を担う強い意志を有する人材を、総合的に評価します。	
	看護学類	国語、理科、英語の学力を中心に、基礎学力を評価するとともに、看護を志向する動機、適性、感性、社会的適応力及び人間性等について総合的に判断します。	
	医療科学類	広い基礎学力と数学、理科、英語の学力さらに医療を志す動機、適性、感性、社会的適応力などを総合的に評価します。	
体育専門学群		優れた学力及び運動能力を有し、体育・スポーツ・健康の分野での活躍が期待できる人材を選抜するために、学力と運動能力の両方を対等に評価します。	
芸術専門学群		幅広い基礎学力と芸術に関する能力を総合的に評価します。	基礎学力とともに芸術に対する適性や主体性などを総合的に評価します。

2021年度一般選抜の実施教科・科目及び配点等

(1) 前期日程 (総合選抜)

選 抜 区 分 名 等 及 び 募 集 人 員 等	学力検査等の 区分・ 日程	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個 別 学 力 検 査 等			大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等								
		教科	科 目 名 等	教科等	科 目 名 等	2段階 選 抜	試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	その他 (調査書)	配点 合計
総合選抜 413名	前期 2月25日	国 地歴 公民 数 理 外	国語 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から2 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B, 簿, 情報から1 物基, 化基, 生基, 地基から2 または物理, 化学, 生物, 地学から1 英(リスニング含む。), 独, 仏, 中, 韓から1 [5・6教科7～8科目]	国語 現代文B・古典B 地歴 世B, 日B, 地理Bから1 倫 数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B } 1教科選択 (事前選択) 英, 独, 仏, 中から1 (事前選択) その他 調査書 [[指導上参考となる諸事項]を中心として, 高等学校における学習や諸活動に関する記載から, 「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」について評価する。]	約5倍	共通テスト	200	200		200	100	200			900
						個別学力検査等	500	*500	*500	*500		500	50	1550	
						計	700	200		200	100	700	50	2450	
	後期	実施しない。													
	理系Ⅰ 154名	前期 2月25日	国 地歴 公民 数 理 外	国語 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B, 簿, 情報から1 物理, 化学, 生物, 地学から2 英(リスニング含む。), 独, 仏, 中, 韓から1 [5教科7科目]	数 理 外 その他	約4倍	共通テスト	200	100		200	200	200		900
個別学力検査等									500	500	500	50	1550		
計	200						100		700	700	700	50	2450		
後期	実施しない。														
理系Ⅱ 41名	前期 2月25日	国 地歴 公民 数 理 外	国語 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B, 簿, 情報から1 物理, 化学, 生物, 地学から2 英(リスニング含む。), 独, 仏, 中, 韓から1 [5教科7科目]	数 理 外 その他	約5倍	共通テスト	200	100		200	200	200		900	
個別学力検査等									500	500	500	50	1550		
計						200	100		700	700	700	50	2450		
後期	実施しない。														
理系Ⅲ 90名	前期 2月25日	国 地歴 公民 数 理 外	国語 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B, 簿, 情報から1 物理, 化学, 生物, 地学から2 英(リスニング含む。), 独, 仏, 中, 韓から1 [5教科7科目]	数 理 外 その他	約5倍	共通テスト	200	100		200	200	200		900	
個別学力検査等									600	400	500	50	1550		
計						200	100		800	600	700	50	2450		
後期	実施しない。														

※ 22ページの注意書きに、必ず目を通してください。

(2) 前期日程 (学類・専門学群選抜) ・後期日程

学群・学類等名及び募集人員等	学力検査等の区分・日程	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別学力検査等			大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等											
		教科	科目名等	教科等	科目名等	2段階選抜	試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	その他(調査書)	その他(小論文)	配点合計		
人文・文化学群	前期 2月25日 前期 45名 (学類・専門学群選抜) 後期 20名	国 地歴 公民 数 理 外	国語 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から2 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B, 簿, 情報から1 物基, 化基, 生基, 地基から2 または物理, 化学, 生物, 地学から1 英(リスニング含む。), 独, 仏, 中, 韓から1 [5・6教科7～8科目]	国 地歴 公民 外 その他	現代文B・古典B 世B, 日B, 地理Bから1 } 1教科選択 倫 英, 独, 仏, 中から1 (事前選択) 調査書 [[指導上参考となる諸事項]を中心として, 高等学校における学習や諸活動に関する記載から, 「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」について評価する。]	-	共通テスト	200	200		200	100	200				900	
							個別学力検査等	600	600				600	50				1850
							計	800	800		200	100	800	50				2750
							後期 3月12日	共通テスト	200	200		50	50	200				
	個別学力検査等										400		400					
	計	200	200		50	50	200				400		1100					
	比較文化学類	前期 2月25日 前期 35名 (学類・専門学群選抜)	国 地歴 公民 数 理 外	国語 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から2 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B, 簿, 情報から1 物基, 化基, 生基, 地基から2 または物理, 化学, 生物, 地学から1 英(リスニング含む。), 独, 仏, 中, 韓から1 [5・6教科7～8科目]	国 地歴 公民 外 その他	現代文B・古典B 世B, 日B, 地理Bから1 } 1教科選択 倫 英, 独, 仏, 中から1 (事前選択) 調査書 [[指導上参考となる諸事項]を中心として, 高等学校における学習や諸活動に関する記載から, 主体性等について評価する。]	約5倍	共通テスト	180	120		60	60	180			600	
								個別学力検査等	400	400				400	30			1230
								計	580	520		60	60	580	30			1830
								後期	実施しない。									
日本語・日本文化学類	前期	実施しない。																
	後期	実施しない。																

※ 22ページの注意書きに, 必ず目を通してください。

学群・学類等名及び募集人員等		学力検査等の区分・日程		大学入学共通テストの利用教科・科目名			個別学力検査等			大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等								
		教科	科目名等	教科等	科目名等	2段階選抜	試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	その他(調査書)			配点合計	
社会・国際学群	社会学類 前期 40名 (学類・専門学群選抜)	前期 2月25日	国	国語	国 地歴 数 外 その他	現代文B・古典B	} 1教科選択 (事前選択)	約7倍	共通テスト	100	100	100	50	100				450
			地歴	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1		世B, 日B, 地理Bから1			個別学力検査等	*400	*400		*400		400	15		815
			公民	現社, 倫, 政経, 倫・政経		数I・数II・数A・数B			計	100 *400	100 *400	100 *400	50	500	15		1265	
	数	数I, 数I・数A, 数II, 数II・数B, 簿, 情報から1	英 調査書															
		理	物基, 化基, 生基, 地基から2															
		外	または物理, 化学, 生物, 地学から1															
		外	英(リスニング含む。), 独, 仏, 中, 韓から1 [5教科5~6科目]															
		後期	実施しない。															
国際総合学類	前期 2月25日	前期 2月25日	国	国語	地歴 数 外 その他	世B, 日B, 地理Bから1	} 1教科選択 (事前選択)	約5倍	共通テスト	100	100	100	100	100				500
			地歴	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から2		数I・数II・数A・数B, 数I・数II・数III・数A・数Bから1			個別学力検査等		*400		*400		400	50		850
			公民	現社, 倫, 政経, 倫・政経		英, 独, 仏, 中から1 (事前選択)			計	100	100 *400	100 *400	100	500	50		1350	
	数	数I・数A	英 調査書															
		理	数II・数B, 簿, 情報から1															
		外	物基, 化基, 生基, 地基から2															
		外	または物理, 化学, 生物, 地学から1															
		後期	実施しない。															
		後期	実施しない。															

※ 22ページの注意書きに、必ず目を通してください。

学群・学類等名及び募集人員等	学力検査等の区分・日程	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別学力検査等			大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等									
		教科	科目名等	教科等	科目名等	2段階選抜	試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	その他(面接)	その他(集団討論)	配点合計
人間学群	教育学類 前期 22名 〔学類・専門学群選択〕 後期 3名	前期 2月25日 ～26日	国語 世B、目B、地理B 現社、倫、政経、倫・政経 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B、簿、情報から1 物基、化基、生基、地基から2 または物理、化学、生物、地学から1 英(リスニング含む。)、独、仏、中、韓から1 〔5教科6～7科目〕	国 現代文B・古典B 世B、目B、地理Bから1 倫 数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B 物基・物、化基・化、生基・生、 地基・地から1 外 英、独、仏、中から1 (事前選択) その他 集団面接 〔応答性、論理性、協同性等を評価する。〕	約4倍	共通テスト	100	100		100	100	100				500
						個別学力検査等	*250	*250	*250	*250	*250	250	50		550	
						計	100 *250	100 *250	*250	100 *250	100 *250	350	50		1050	
	後期 3月12日	国語 世B、目B、地理B 現社、倫、政経、倫・政経 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B、簿、情報から1 物基、化基、生基、地基から2 または物理、化学、生物、地学から1 英(リスニング含む。)	国 現代文B・古典B 世B、目B、地理Bから1 倫 数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B 物基・物、化基・化、生基・生、 地基・地から1 外 英 その他 集団面接 〔応答性、論理性、協同性等を評価する。〕	約10倍	共通テスト	100	100		100	100	100				500	
					個別学力検査等						50		50			
					計	100	100		100	100	100	50		550		
心理学類	前期 26名 〔学類・専門学群選択〕 後期 4名	前期 2月25日 ～26日	国語 世B、目B、地理B 現社、倫、政経、倫・政経 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B、簿、情報から1 物基、化基、生基、地基から2 または物理、化学、生物、地学から1 英(リスニング含む。) 〔5教科6～7科目〕	国 現代文B・古典B 世B、目B、地理Bから1 倫 数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B 物基・物、化基・化、生基・生、 地基・地から1 外 英 その他 集団討論 〔応答性、論理性、協同性等を評価する。〕	約4倍	共通テスト	100	100		100	100	100			500	
						個別学力検査等	*250	*250	*250	*250	*250	250	50		550	
						計	100 *250	100 *250	*250	100 *250	100 *250	350	50		1050	
	後期 3月12日	国語 世B、目B、地理B 現社、倫、政経、倫・政経 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B、簿、情報から1 物基、化基、生基、地基から2 または物理、化学、生物、地学から1 英(リスニング含む。)	国 現代文B・古典B 世B、目B、地理Bから1 倫 数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B 物基・物、化基・化、生基・生、 地基・地から1 外 英 その他 集団討論 〔応答性、論理性、協同性等を評価する。〕	約10倍	共通テスト	100	100		100	100	100				500	
					個別学力検査等						50		50			
					計	100	100		100	100	100	50		550		
障害科学類	前期 17名 〔学類・専門学群選択〕 後期 3名	前期 2月25日 ～26日	国語 世B、目B、地理B 現社、倫、政経、倫・政経 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B、簿、情報から1 物基、化基、生基、地基から2 または物理、化学、生物、地学から1 英(リスニング含む。) 〔5教科6～7科目〕	国 現代文B・古典B 世B、目B、地理Bから1 倫 数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B、 数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数Bから1 物基・物、化基・化、生基・生、 地基・地から1 外 英 その他 集団討論 〔応答性、論理性、協同性等を評価する。〕	約4倍	共通テスト	100	100		100	100	100			500	
						個別学力検査等	*250	*250	*250	*250	*250	250	50		550	
						計	100 *250	100 *250	*250	100 *250	100 *250	350	50		1050	
	後期 3月12日	国語 世B、目B、地理B 現社、倫、政経、倫・政経 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B、簿、情報から1 物基、化基、生基、地基から2 または物理、化学、生物、地学から1 英(リスニング含む。)	国 現代文B・古典B 世B、目B、地理Bから1 倫 数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B 物基・物、化基・化、生基・生、 地基・地から1 外 英 その他 集団討論 〔応答性、論理性、協同性等を評価する。〕	約10倍	共通テスト	100	100		100	100	100				500	
					個別学力検査等						50		50			
					計	100	100		100	100	100	50		550		

※ 22ページの注意書きに、必ず目を通してください。

学 群 ・ 学 類 等 名 及 び 募 集 人 員 等	学力検査等の区分・日程	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個 別 学 力 検 査 等			大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等											
		教科	科 目 名 等	教科等	科 目 名 等	2段階選 抜	試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	その他(面接)	その他(調査書)	その他(志望の動機個別面接)	配点合計	
生命環境 学 群	前期 (学類・専門学群選抜) 2月25日 前期 14名 後期 18名	国 地歴 公民 数	国語 世B, 日B, 地理B } から1 倫・政経 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B, 簿, 情報から1 物理, 化学, 生物, 地学から2 英(リスニング含む.) [5教科7科目]	数 理 外 その他	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B 物基・物, 化基・化, 生基・生, 地基・地 } 2科目選択 英 調査書 〔「指導上参考となる諸事項」を中心として, 高等学校における学習や諸活動に関する記載から, 「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度を含め適性」について評価する。〕	約5倍	共通テスト	200	100		200	200	200				900	
							個別学力検査等											10
		計	200	100			500	500	500				10	1810				
	後期 3月12日	理 外	その他	個別面接 〔生物学に対する考え方, 理解力, 広い興味を問う。〕	約8倍 ※基礎点を設ける。	共通テスト	200	100		200	200	200					900	
						個別学力検査等									200	200		
						計	200	100		200	200	200			200	1100		
生物資源 学 類	前期 (学類・専門学群選抜) 2月25日 前期 52名 後期 15名	国 地歴 公民 数	国語 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B, 簿, 情報から1 物理, 化学, 生物, 地学から1 英(リスニング含む.) [5教科6科目]	数 理 地歴 外 その他	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B 物基・物, 化基・化, 生基・生, 地基・地 } 2科目選択 地理B 英 調査書 〔「指導上参考となる諸事項」を中心として, 高等学校における学習や諸活動に関する記載から, 「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」について評価する。〕	約5倍	共通テスト	180	180		180	180	180				900	
							個別学力検査等											10
		計	180	180			480	180 *300(1科目150) *300 *150	480			10	1810					
	後期 3月12日	数 外 ① ②	国語 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B, 簿, 情報から1 英(リスニング含む.) 地歴 公民 理 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から2 現社, 倫, 政経, 倫・政経 物基, 化基, 生基, 地基から2 または物理, 化学, 生物, 地学から1 [5・6教科7~8科目] 地歴 公民 理 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経 物理, 化学, 生物, 地学から2 [5教科7科目]	その他	個別面接 〔生物資源学類における勉学の意欲, 主体性, 論理的思考力, 表現力, 学習適格性等を評価する。〕	約8倍	共通テスト	①	100	200		100	100	100				600
								②	100	100		100	200	100				600
							個別学力検査等											400
計								①	100	200		100	100	100	400	1000		
②	100	100		100	200	100	400	1000										
地球学類	前期 (学類・専門学群選抜) 2月25日 前期 21名 後期 4名	国 地歴 公民 数	国語 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B, 簿, 情報から1 物理, 化学, 生物, 地学から2 英(リスニング含む.), 独, 仏, 中, 韓から1 [5教科7科目]	数 理 地歴 外 その他	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B 物基・物, 化基・化, 生基・生, 地基・地 } 2科目選択 地理B 英 調査書 〔「指導上参考となる諸事項」を中心として, 高等学校における学習や諸活動に関する記載から, 「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」について評価する。〕	-	共通テスト	200	100		200	200	200				900	
							個別学力検査等											50
		計	200	100			600	200 *400(1科目200) *200	500			50	2050					
	後期 3月12日	国 地歴 公民 数 理 外	国語 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B, 簿, 情報から1 物理, 化学, 生物, 地学から2 英(リスニング含む.) [5教科7科目]	その他	志望の動機, 個別面接 〔志望の動機と個別面接に基づいて, 地球学類における勉学の意欲や主体性, 論理的思考力, 表現力, 学習適格性等を評価する。〕	約8倍	共通テスト	100	100		200	200	200				800	
							個別学力検査等									400	400	
							計	100	100		200	200	200			400	1200	

※ 22ページの注意書きに, 必ず目を通してください。

学群・学類等名及び募集人員等	学力検査等の区分・日程	大学入試共通テストの利用教科・科目名		個別学力検査等			大学入試共通テスト・個別学力検査等の配点等											
		教科	科目名等	教科等	科目名等	2段階選抜	試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	その他(調査書)	その他(小論文)	その他(面接)	配点合計	
理工学群	前期 22名 (学類・専門学群選抜)	前期 2月25日	国語 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数 I・数A 数 II・数B, 簿, 情報から1 物理, 化学, 生物, 地学から2 英(リスニング含む。), 独, 仏, 中, 韓から1 [5教科7科目]	数 理 外 その他	数 I・数 II・数 III・数 A・数 B 物基・物 化基・化, 生基・生, 地基・地から1 } 計2科目 英, 独, 仏, 中から1 (事前選択) 調査書 [[指導上参考となる諸事項]を中心として, 高等学校における学習や諸活動に関する記載から, 「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」について評価する。]	約5倍	共通テスト	200	100		200	200	200				900	
							個別学力検査等				500	500	500	50				1550
							計	200	100		700	700	700	50				2450
	後期	実施しない。																
	前期 20名 後期 10名 (学類・専門学群選抜)	前期 2月25日	国語 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数 I・数A 数 II・数B, 簿, 情報から1 物理, 化学, 生物, 地学から2 英(リスニング含む。), 独, 仏, 中, 韓から1 [5教科7科目]	数 理 外 その他	数 I・数 II・数 III・数 A・数 B 物基・物 化基・化, 生基・生, 地基・地から1 } 計2科目 英, 独, 仏, 中から1 (事前選択) 調査書 [[指導上参考となる諸事項]を中心として, 高等学校における学習や諸活動に関する記載から, 「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」について評価する。]	約10倍	共通テスト	200	100		200	200	200				900	
							個別学力検査等				500	500	500	50				1550
							計	200	100		700	700	700	50				2450
	後期 3月12日	その他	小論文 [全般的な基礎学力に加え, 物理学を学ぶ上で必要な論理力・思考力・応用力を総合的に評価する。] 調査書 [[指導上参考となる諸事項]を中心として, 高等学校における学習や諸活動に関する記載から, 「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」について評価する。]	約10倍	共通テスト	100	50		200	200	150						700	
個別学力検査等										20	300			320				
計	100				50		200	200	150	20	300			1020				
	前期 14名 後期 10名 (学類・専門学群選抜)	前期 2月25日	国語 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数 I・数A 数 II・数B, 簿, 情報から1 物理, 化学, 生物, 地学から2 英(リスニング含む。), 独, 仏, 中, 韓から1 [5教科7科目]	数 理 外 その他	数 I・数 II・数 III・数 A・数 B 化基・化 物基・物, 生基・生, 地基・地から1 } 計2科目 英, 独, 仏, 中から1 (事前選択) 調査書 [[指導上参考となる諸事項]を中心として, 高等学校における学習や諸活動に関する記載から, 「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」について評価する。]	約5倍	共通テスト	200	100		200	200	200				900	
							個別学力検査等				500	500	500	50				1550
							計	200	100		700	700	700	50				2450
	後期 3月12日	その他	個別面接 [化学に関する興味と意欲, 理解力, 表現力, また主体性を持って学ぶ態度を評価する。]	約10倍	共通テスト	100	50		200	200	200						750	
個別学力検査等													200	200				
計	100				50		200	200	200				200	950				

※ 22ページの注意書きに, 必ず目を通してください。

学 群 ・ 学 類 等 名 及 び 募 集 人 員 等	学力検査等の区分・日程	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個 別 学 力 検 査 等			大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等													
		教科	科 目 名 等	教科等	科 目 名 等	2段階 選 抜	試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	その他 (調査書)	その他 (面接)	その他 (小論文)	配点 合計			
理工学群	前期 2月25日 [学類・専門学群選択] 前期 49名 後期 22名	国 地歴 公民 数	国語 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数 I・数A 数 II・数B, 簿, 情報から1 物理, 化学, 生物, 地学から2 英(リスニング含む。), 独, 仏, 中, 韓から1 [5教科7科目]	数 理 外 その他	数 I・数 II・数 III・数 A・数 B 物基・物 化基・化, 生基・生, 地基・地から1 } 計2科目 英, 独, 仏から1 (事前選択) 調査書 [「指導上参考となる諸事項」を中心として、高等学校における学習や諸活動に関する記載から、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」について評価する。]	約5倍	共通テスト	200	100		200	200	200					900		
							個別学力検査等				500	500	500	50						1550
							計	200	100		700	700	700	50						2450
	後期 3月12日	国 地歴 公民 数	国語 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数 I・数A 数 II・数B, 簿, 情報から1 物理, 化学, 生物, 地学から2 英(リスニング含む。), 独, 仏, 中, 韓から1 [5教科7科目]	数 理 外 その他	数 I・数 II・数 III・数 A・数 B 物基・物 化基・化, 生基・生, 地基・地から1 } 計2科目 英, 独, 仏, 中から1 (事前選択) 調査書 [「指導上参考となる諸事項」を中心として、高等学校における学習や諸活動に関する記載から、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」について評価する。]	約10倍	共通テスト	100	50		200	200	200					750		
							個別学力検査等											300		300
							計	100	50		200	200	200					300		1050
工学システム学類	前期 2月25日 [学類・専門学群選択] 前期 55名 後期 20名	国 地歴 公民 数	国語 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数 I・数A 数 II・数B, 簿, 情報から1 物理, 化学, 生物, 地学から2 英(リスニング含む。), 独, 仏, 中, 韓から1 [5教科7科目]	数 理 外 その他	数 I・数 II・数 III・数 A・数 B 物基・物 化基・化, 生基・生, 地基・地から1 } 計2科目 英, 独, 仏, 中から1 (事前選択) 調査書 [「指導上参考となる諸事項」を中心として、高等学校における学習や諸活動に関する記載から、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」について評価する。]	約5倍	共通テスト	200	100		200	200	200					900		
							個別学力検査等				500	500	500	50						1550
							計	200	100		700	700	700	50						2450
	後期 3月12日	国 地歴 公民 数	国語 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数 I・数A 数 II・数B, 簿, 情報から1 物理, 化学, 生物, 地学から2 英(リスニング含む。), 独, 仏, 中, 韓から1 [5教科7科目]	数 理 外 その他	数 I・数 II・数 III・数 A・数 B 物基・物 化基・化, 生基・生, 地基・地から1 } 計2科目 英, 独, 仏, 中から1 (事前選択) 調査書 [「指導上参考となる諸事項」を中心として、高等学校における学習や諸活動に関する記載から、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」について評価する。]	約10倍	共通テスト	100	50		150	100	100					500		
							個別学力検査等											300		300
							計	100	50		150	100	100					300		800
社会工学類	前期 2月25日 [学類・専門学群選択] 前期 60名 後期 15名	国 地歴 公民 数	国語 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数 I・数A 数 II・数B, 簿, 情報から1 物基, 化基, 生基, 地基から2 または物理, 化学, 生物, 地学から1 英(リスニング含む。), 独, 仏, 中, 韓から1 [5教科6～7科目]	数 理 外 その他	数 I・数 II・数 III・数 A・数 B 英, 独, 仏から1 (事前選択) 調査書 [「指導上参考となる諸事項」を中心として、高等学校における学習や諸活動に関する記載から、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」について評価する。]	約5倍	共通テスト	200	200		200	200	200					1000		
							個別学力検査等				500	500	500	50						1050
							計	200	200		700	200	700	50						2050
	後期 3月12日	国 地歴 公民 数	国語 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数 I・数A 数 II・数B, 簿, 情報から1 物基, 化基, 生基, 地基から2 または物理, 化学, 生物, 地学から1 英(リスニング含む。), 独, 仏, 中, 韓から1 [5教科6～7科目]	数 理 外 その他	数 I・数 II・数 III・数 A・数 B 英, 独, 仏から1 (事前選択) 調査書 [「指導上参考となる諸事項」を中心として、高等学校における学習や諸活動に関する記載から、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」について評価する。]	約10倍	共通テスト	160	80		320	80	320					960		
							個別学力検査等											50		400
							計	160	80		320	80	320	50				400		1410

※ 22ページの注意書きに、必ず目を通してください。

学 群 ・ 学 類 等 名 及 び 募 集 人 員 等	学力検査等の区分・日程	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個 別 学 力 検 査 等			大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等											
		教科	科 目 名 等	教科等	科 目 名 等	2段階選 抜	試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	その他 (調査書)	その他 (小論文)	配点 合計		
情報学群	前期 情報科学類 2月25日 前期 42名 (学類・専門学群選択)	国 地歴 公民 数 理 外	国語 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数I・数A 数II・数B, 簿, 情報から1 物理, 化学, 生物, 地学から2 英(リスニング含む。), 独, 仏, 中, 韓から1 [5教科7科目]	数 理 外 その他	数I・数II・数III・数A・数B 物基・物, 化基・化, 生基・生, 地基・地 英, 独, 仏, 中から1 (事前選択) 調査書 [「指導上参考となる諸事項」を中心として, 高等学校における学習や諸活動に関する記載から, 「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」について評価する。]	約5倍	共通テスト	200	100		200	200	200				900	
							個別学力検査等				700	500	400	50			1650	
							計	200	100		900	700	600	50			2550	
	後期	実施しない。																
情報メディア 創成学類	前期 2月25日 前期 20名 (学類・専門学群選択)	国 地歴 公民 数 理 外	国語 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数I・数A 数II・数B, 簿, 情報から1 物理, 化学, 生物, 地学から2 英(リスニング含む。), 独, 仏, 中, 韓から1 [5教科7科目]	数 理 外 その他	数I・数II・数III・数A・数B 英, 独, 仏, 中から1 (事前選択) 調査書 [「指導上参考となる諸事項」を中心として, 高等学校における学習や諸活動に関する記載から, 「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」について評価する。]	約5倍	共通テスト	200	100		200	200	200				900	
							個別学力検査等				400		400	50			850	
							計	200	100		600	200	600	50			1750	
	後期	実施しない。																
知識情報・ 図書館学類	後期 3月12日 後期 10名	国 数 理 外 ① 地歴 公民 理 ② 地歴 公民 理	国語 数I・数A 数II・数B, 簿, 情報から1 英(リスニング含む。), 独, 仏, 中, 韓から1 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理Bから1 現社, 倫, 政経, 倫・政経から1 物基, 化基, 生基, 地基から2 または物理, 化学, 生物, 地学から1 [6教科7～8科目]	その他	小論文 [論理的思考力, 表現力, 広い視点からの発想等を評価する。]	-	共通テスト	①	200	100	100	200	100	200				900
							②	200	100		200	200	200				900	
							個別学力検査等									200		200
							計	①	200	100	100	200	100	200		200		1100
							②	200	100		200	200	200		200		1100	

※ 22ページの注意書きに, 必ず目を通してください。

学群・学類等名及び募集人員等	学力検査等の区分・日程	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別学力検査等			大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等												
		教科	科目名等	教科等	科目名等	2段階選抜	試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	その他(面接)	その他(調査書)	その他(適性試験)	配点合計		
医学群 医学類 前期 44名 (学類・専門学群選抜)	前期 2月25日 ～26日	国	国語 世B, 日B, 地理B 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } から1	数	数I・数A 数II・数B 物理, 化学, 生物から2 英(リスニング含む), 独, 仏, 中, 韓から1 [5教科7科目]	数 理 外	数I・数II・数III・数A・数B 物基・物, 化基・化, 生基・生から2 英	約2.5倍 ※ただし、 地蔵神に ついては 2段階選 抜は行わ ない。	共通テスト	200	100	200	200	200				900	
		理 外	物理, 化学, 生物から2 英(リスニング含む), 独, 仏, 中, 韓から1 [5教科7科目]	その他	適性試験(1) [筆記試験により、適応力や学習意欲、人間性 などを評価する。] 適性試験(2) [個別面接により、医学を志向する動機、修学 の継続力、適性、感性、社会的適応力など総 合的な人間性について評価する。]	個別学力検査等					300	300	300			500	1400		
	後期	実施しない。							計	200	100	500	500	500			500	2300	
看護学類 前期 40名 (学類・専門学群選抜)	前期 2月25日 ～26日	国	国語 数I・数A 数II・数B, 簿, 情報から1 英(リスニング含む), 独, 仏, 中, 韓から1	数	数I・数A 数II・数B, 簿, 情報から1 英(リスニング含む), 独, 仏, 中, 韓から1	国 理 外	現代文B 物基・物, 化基・化, 生基・生から1 } 1教科選択 (事前選択)	約4倍	共通テスト	①	200	200	200	100	200				900
		外	英(リスニング含む), 独, 仏, 中, 韓から1	外	英, 独, 仏から1 (事前選択)	②	200			100	200	200	200				900		
		①	地歴 公民 理	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から2 現社, 倫, 政経, 倫・政経 物基, 化基, 生基, 地基から2 または物理, 化学, 生物から1 [5・6教科7～8科目]	その他	個別面接 [看護学を志向する動機, 適性, 感性, 社会的 適応力等について総合的に判断する。] <u>調査書</u> [学業, 学内及び課外の活動を通して適性を 評価する。]	個別学力検査等		*200				*200	300	300	50		850	
		②	地歴 公民 理	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経 物理, 化学, 生物から2 [5教科7科目]			計		①	200 *200	200	200	100 *200	500	300	50			1750
	後期	実施しない。							②	200 *200	100	200	200 *200	500	300	50		1750	
医療科学類 前期 15名 (学類・専門学群選抜)	前期 2月25日 ～26日	国	国語 世B, 日B, 地理B 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } から1	数	数I・数A 数II・数B, 簿, 情報から1 物理, 化学, 生物から2 英(リスニング含む), 独, 仏, 中, 韓から1 [5教科7科目]	数 理 外	数I・数II・数III・数A・数B 物基・物, 化基・化, 生基・生から2 英	約4倍	共通テスト	200	100	200	200	200				900	
		理 外	物理, 化学, 生物から2 英(リスニング含む), 独, 仏, 中, 韓から1 [5教科7科目]	その他	個別面接 [医療を志向する動機, 適性, 感性, 社会的 適応力等について総合的に判断する。]	個別学力検査等					200	200	200	200			800		
		後期	実施しない。							計	200	100	400	400	400	200			1700

※ 22ページの注意書きに、必ず目を通してください。

学群・学類等名及び募集人員等	学力検査等の区分・日程	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別学力検査等			大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等												
		教科	科目名等	教科等	科目名等	2段階選抜	試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	その他(調査書)	その他(面接・口述試験)	その他(実技)	その他(論述)	配点合計	
体育専門学群 前期 140名 [学類・専門学群選抜]	前期 <small>(学類・専門学群選抜)</small> 2月25日 ～26日	国 地歴 公民 教 理 外	国語 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数Ⅰ, 数Ⅰ・数A, 数Ⅱ, 数Ⅱ・数B, 簿, 情報から1 物基, 化基, 生基, 地基から2 または物理, 化学, 生物, 地学から1 英(リスニング含む。), 独, 仏, 中, 韓から1 [5教科5～6科目]	その他 実技(事前選択) 次の種目の中から, 実技①実技②を選択する。ただし同じ種目を選ぶことはできない。 体操, 器械運動, ダンス, 陸上競技, 水泳, 野外運動, ハンドボール, バレーボール, バasketボール, サッカー, ラグビー, 野球・ソフトボール, テニス, 卓球, バドミントン, 柔道, 剣道, 弓道 [実技①の検査では, 当該種目に関する基礎及び応用技能について評価する。実技②の検査では, 主に入学後の実技履修上の観点から, 基礎技能を中心に評価する。両者の配点は, 実技①が400点満点, 実技②が200点満点としている。] 保健体育理論に関する論述試験 [保健体育に関する基礎的学力及び文章表現能力をみる。] 調査書 「保健体育の学習の記録」及び「指導上参考となる諸事項」に記載された内容から, 「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」について評価する。	約3倍	共通テスト 個別学力検査等 計	200	100		100	100		200						700 720 1420
	後期		実施しない。																
芸術専門学群 前期 50名 [学類・専門学群選抜] 後期 5名	前期 <small>(学類・専門学群選抜)</small> 2月25日	国 地歴 公民 教 理 外	国語 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数Ⅰ, 数Ⅰ・数A, 数Ⅱ, 数Ⅱ・数B, 簿, 情報から1 物基, 化基, 生基, 地基から2 または物理, 化学, 生物, 地学から1 英(リスニング含む。), 独, 仏, 中, 韓から1 [5教科5～6科目]	その他 実技(事前選択) 次の科目の中から, 午前1科目, 午後1科目を選択する。 午前: 論述, 鉛筆デッサン 午後: 論述, デッサン(木炭または鉛筆), 平面構成, 立体造形, 書 [調査書等を含めて, 芸術に関する基礎的表現力, 適性, 感性, 主体性等について評価する。午前の検査は200点満点, 午後の検査は500点満点としている。]	-	共通テスト 個別学力検査等 計	200	100		100	100		200						700 700 1400
	後期 3月12日	国 地歴 公民 教 理 外	国語 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数Ⅰ, 数Ⅰ・数A, 数Ⅱ, 数Ⅱ・数B, 簿, 情報 物基, 化基, 生基, 地基から2 (※) または物理, 化学, 生物, 地学から1 英(リスニング含む。), 独, 仏, 中, 韓から1 [3教科3～4科目] (※)理科において「基礎を付した科目」を選択する場合は, 2科目必要です。	その他 面接・口述試験 [調査書等を含めて, 芸術を志向する動機, 適性, 主体性, 社会的適応力等について総合的に評価する。]	約6倍	共通テスト 個別学力検査等 計	200			100				200					500 100 600

※ 22ページの注意書きに, 必ず目を通してください。

【注1】【大学入学共通テストの利用教科・科目名】欄

- (1) 「簿記・会計」及び「情報関係基礎」を選択できる者は、高等学校又は中等教育学校でこれらの科目を履修した者（「情報関係基礎」においては、専門教育を主とする農業、工業、商業、水産、家庭、看護、情報及び福祉の8教科に設定されている情報に関する科目を履修した者）及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科の修了（見込み）者に限りず。
- (2) 地理歴史、公民において、同一名称を含む科目の組合せで2科目を選択することはできません。
（同一名称を含む科目の組合せとは、「世界史A」と「世界史B」、「日本史A」と「日本史B」、「地理A」と「地理B」、「倫理」と「倫理、政治・経済」及び「政治・経済」と「倫理、政治・経済」をいう。）
- (3) 地理歴史、公民の科目において、2科目を受験した場合の取扱いについては、地理歴史及び公民の中から1科目と指定している場合は、受験した科目のうち第1解答科目の得点を採用します。
- (4) 理科の科目において、「基礎を付していない科目」を2科目受験した場合の取扱いについては、「基礎を付していない科目」を1科目と指定している場合は、受験した科目のうち第1解答科目の得点を採用します。
- (5) 理科の科目において、「基礎を付した科目」2科目又は「基礎を付していない科目」1科目とする場合は、いずれかの上位得点を採用します。
- (6) 各学群・学類の指定する教科・科目数を超えて受験した場合は、指定した教科・科目数の範囲で、上位得点の教科・科目を採用します。
- (7) 生命環境学群生物資源学類の後期日程については、①又は②のいずれかを選択するものとします。
なお、①及び②の指定教科・科目を両方とも受験した場合は、いずれかの組合せの上位得点を採用します。
- (8) 情報学群知識情報・図書館学類の後期日程については、①又は②のいずれかを選択するものとします。
なお、①及び②の指定教科・科目を両方とも受験した場合は、いずれかの組合せの上位得点を採用します。
- (9) 医学群看護学類の前期日程については、①又は②のいずれかを選択するものとします。
なお、①及び②の指定教科・科目を両方とも受験した場合は、いずれかの組合せの上位得点を採用します。
- (10) 芸術専門学群の後期日程において、地理歴史、公民の中から2科目、又は理科から「基礎を付していない科目」2科目を受験した者は、地理歴史、公民の第1解答科目、理科の第1解答科目又は数学の各科目のうちから、上位得点の教科・科目を採用します。

【注2】【個別学力検査等】欄

- (1) 前期日程の国語において
出題範囲は、現代文B・古典Bとします。
- (2) 前期日程の数学において
数学Bは、「数列」、「ベクトル」を出題範囲とします。
これまで「数学Ⅱ」及び「数学B」は、数学Ⅰ・数学Aを前提とし、「数学Ⅲ」は、数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A・数学B（「数列」、「ベクトル」）を前提としていたが、「数Ⅰ」「数A」を科目名に表記していませんでした。2021年度から科目名に「数Ⅰ」「数A」を含めることになりました。なお、出題範囲に変更はありません。
- (3) 前期日程の理科において
「物理基礎・物理」は、物理基礎、物理の全範囲から出題します。「化学基礎・化学」は、化学基礎、化学の全範囲から出題します。「生物基礎・生物」は、生物基礎、生物の全範囲から出題します。「地学基礎・地学」は、地学基礎、地学の全範囲から出題します。
- (4) 前期日程の英語において
出題範囲は「コミュニケーション英語Ⅰ」、「コミュニケーション英語Ⅱ」、「コミュニケーション英語Ⅲ」、「英語表現Ⅰ」及び「英語表現Ⅱ」とします。

【注3】【大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等】欄

- (1) 配点に*印を付してある教科は、選択教科を表します。
- (2) 生命環境学群生物資源学類及び地球学類の前期日程における*印は、理科から2科目を選択した場合を表し、**印は、理科と地理歴史を選択した場合を表します。
- (3) 個別学力検査において、選択科目による不公平が生じないように、選択科目ごとの得点状況を考慮して統計的処理による得点の調整を行う場合があります。

【注4】【大学入学共通テストにおける外国語の配点】

英語の成績を200点満点に換算します。（筆記とリスニングの配点比率については共通テストの配点が公表された後に検討・公表予定です。）
200点満点に換算した英語の成績に、英語認定試験の結果をCEFR対照表に基づくレベルごとに最大20点を加算します。
加点はCEFRのC2レベル20点、C1レベル10点、B2レベル5点とします。（B1レベル以下は加算しません。）
加点の結果、満点の200点を超える場合には、すべて200点として扱います。
共通テストの英語の成績に、CEFR対照表に基づくレベルごとに加算した合計点（200点満点）を「共通テスト英語の点数」とし利用します。
※共通テストで英語以外の外国語を受験した場合は、加点の対象とはしません。

【注5】【大学入学共通テストにおける国語の配点】

マークシート式の成績を200点満点に換算します。（マークシート式の配点が200点満点の場合はそのままの点数を使います。）
記述式問題の段階別評価の「総合評価」（A～E）の段階ごとに最大40点を加算します。
加点は「総合評価」のA 40点、B 30点、C 20点、D 10点、E 0点とします。
マークシート式の成績に、総合評価の段階に応じて加算した合計点（240点満点）を200点に圧縮した点数を「共通テスト国語の点数」とし利用します。

2021 年度 推薦入試（大学入学共通テストを課す） 実施概要

1 実施学群・学類名

人間学群 心理学類

2 募集人員

15 名

3 入学者選抜方針

一定レベルの学力を有し、人間のこころと行動について明確な目的意識を持つ人材で、心理学類の教育に適応性があるかどうかを評価します。または、人間のこころと行動について、旺盛な知的好奇心を持ち、それに関連する自主研究や部活動、社会活動等において優れた実績を有するかどうかを評価します。

4 選考日程

出願期間	2020 年 11 月上旬
第 1 次選考日	2020 年 11 月下旬
第 1 次選考合格発表	2020 年 12 月上旬
大学入学共通テスト成績請求票の提出	2020 年 12 月
最終合格発表	2021 年 2 月中旬
入学手続	2021 年 2 月下旬

5 出願資格

次の(1)～(6)のいずれかに該当する者とします。

- (1) 2021 年 3 月高等学校（特別支援学校の高等部を含む。）を卒業見込みの者
- (2) 2021 年 3 月中等教育学校を卒業見込みの者
- (3) 留学（学校教育法施行規則第 93 条に該当する者）又は単位制による課程（単位制高等学校教育規程に該当する課程）により 2020 年度途中で高等学校を卒業した者
- (4) 国際バカロレア（IB）事業に参加している我が国所在の国際学校を卒業し、2020 年度に IB 資格を取得した者及び取得見込みの者、又は国際的な評価団体（WASC, CIS, ACSI）から教育活動等に係る認定を受けた我が国所在の教育施設に置かれる 12 年の課程を 2020 年 4 月 1 日から 2021 年 3 月 31 日までに修了した者及び修了見込みの者
- (5) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を 2020 年 4 月 1 日から 2021 年 3 月 31 日までに修了した者又は修了見込みの者
- (6) 日本国籍を有する者又は日本国の永住許可を受けている者で、外国において学校教育における 12 年の課程（日本における通常の課程による学校教育の期間を含む。）を修め、そのうち海外において在住国の正規の教育制度に基づく高等学校（注）に最終学年を含めて原則として 2 年以上継続して在学し、2020 年 4 月 1 日から 2021 年 3 月 31 日までに卒業（修了）した者又は卒業（修了）見込みの者〔ただし、2020 年度帰国生徒特別入試（10 月入学）に出願した者及び 2021 年度帰国生徒特別入試（体育専門学群、芸術専門学群）（2021 年 4 月入学）に出願する者を除く。〕

（注）インターナショナルスクールやアメリカンスクール等の課程修了の場合は、当該学校が在住国において正規の教育制度に基づく 12 年の課程として認められている学校であることが必要です。

なお、在住国において正規の教育制度に基づく教育課程として認められていない場合でも、次に掲げる資格等を有する者又は取得見込みの者は、出願資格があります。

- (a) スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者（ディプロマを取得（見込み）であること）
- (b) ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する者
- (c) フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者
- (d) 英国において大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格（GCE Advanced レベル資格）を有する者
※GCE Advanced レベルを 3 科目以上合格していること（＝評価が E 以上）が必要です。
- (e) 国際的な評価団体（WASC, CIS, ACSI）から教育活動等に係る認定を受けた教育施設に置かれる 12 年の課程を修了した者

6 推薦要件

下記に示す推薦要件のいずれかに該当する者のうち、2021年度大学入学共通テストにおいて、本学が指定した教科・科目を受験する者、かつ、学校長が責任をもって推薦し、合格した場合には入学することを確約できる者。

- (1) 調査書の学習成績概評A段階に属する者
- (2) 人間のこころと行動について、旺盛な知的好奇心を持ち、明確な問題意識を持っている者で、このことに関連する自主研究やクラブ活動、社会活動等において優れた実績を有する者（その実績を証明する客観的資料があれば適宜添付のこと。）
- (3) 高等学校等において、国際的な課題をテーマとする探究的な学習や、国際交流に関する活動に取り組み、コミュニケーション能力、問題解決力等の国際的な素養を身に付けた者（その根拠として、本人の作成する「活動報告書」を添付のこと。）で、英語等の外国語の能力が抜群で、将来、心理学の分野における国際舞台で活躍する資質が十分と考えられる者

7 1校で推薦し得る数

推薦要件(1)又は(2)	1名
推薦要件(3)	1名

8 選抜方法等

学校長の推薦に基づき、以下の第1次選考及び第2次選考により選抜します。

〔第1次選考〕

小論文及び面接を課し、その結果と提出書類（調査書、志望の動機等）等を含めて総合的に判定し、合格者を決定します。

①小論文

心理学類の専門に関連する外国語（英語）を読ませ、外国語（英語）の読解力、論述における論旨の明確性、論理性等を評価します。

②面接

個別面接（志望動機の妥当性、関心の明確性、入学後の学習計画の適切性、高等学校での活動状況等を評価します。）

〔第2次選考〕

第1次選考合格者を対象に、大学入学共通テストにおいて本学が指定した教科・科目の得点が個別学力検査等の合格者とほぼ同等の水準の学力と判断し得る者を最終合格者とします。

9 2021年度大学入学共通テストの利用教科・科目及び配点

2021年度大学入学共通テストにおいて、本学が指定した教科・科目を1科目でも受験しなかった場合は、選考の対象としません。

教科	科目	配点
国語	「国語」	100
地理歴史 公民	「世界史B」「日本史B」「地理B」 「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」	から1 100
数学	「数学Ⅰ・数学A」必須 「数学Ⅱ・数学B」「簿記・会計」「情報関係基礎」から1	100
理科	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2 または「物理」「化学」「生物」「地学」から1	100
外国語	英語（リスニングを含む。）	100

5教科6～7科目 合計 500点

注1) 「地理歴史、公民」「理科の基礎を付していない科目」について2科目を受験した場合は、受験した科目のうち第1解答科目の得点を採用します。

注2) 「理科の基礎を付した科目」2科目と「理科の基礎を付していない科目」1科目を受験した場合は、いずれかの上位得点を採用します。

注3) 「国語」「数学」の記述式問題の評価、および大学入試センターから提供される4技能外部英語検定試験結果の活用方法は一般選抜と同じです。